



吉野川交流推進会議が実施する交流事業として行っているイベントを紹介します

水生生物調査 ～みんなで吉野川の生き物を調べよう～

7月15日に西条大橋上流で柿原小学校の児童27名、7月27日に学島橋下流で西麻植小学校の児童9名、8月19日に穴吹川の穴吹新橋上流で穴吹小学校の児童20名と一般参加者4名が調査に参加しました。

(講師：河川溪流アドバイザー 徳山豊 先生)



水生生物調査

川の生物を調べることによって、水の「きれいさ」を判定します。毎年7月頃に地元の小学生とともに、西条大橋上流・学島橋下流・穴吹新橋上流・美馬橋下流・角の浦大橋上流の5カ所で水生生物による簡易水質調査を行っています。



角の浦大橋上流



美馬橋下流

水難事故防止講習会 ～川を知り、川で楽しむために～

8月7日に上流編(汗見川)で20名、8月9日に下流編(鮎喰川)で33名、8月11日に中流編(吉野川・青石橋上流)で42名の方が参加しました。(講師：広島文化学園大学 健康福祉学科 特任教授 小谷寛二 先生)



上流編



中流編



下流編

水難事故防止講習会

7月～8月の間に吉野川交流推進会議が主催する「交流体験 in 吉野川」のイベントの一つとして、川で楽しく遊んでいただくために、水難事故防止講習会を開催しています。



吉野川現地(フィールド)講座 干潟観察会 ～シオマネキを見つけに行こう!～

9月17日に吉野川河口干潟で20名の方が参加しました。(講師：四国大学名誉教授 酒井勝司 先生)



吉野川現地(フィールド)講座

「吉野川に住む生き物は?」「あの施設は何のため?」「吉野川の管理はどうなっているの?」など、皆さんの様々な疑問や質問について、皆さんと一緒に吉野川に出かけ、川の調査や観察、施設についての説明を行う講座です。野鳥観察会、干潟観察会、特定外来生物(ナルトサワギク)の駆除等を行っています。



野鳥観察会



特定外来生物(ナルトサワギク)の駆除

吉野川一斉清掃 ～美しい吉野川をみんなの手で～

7月3日に112団体、約4,300名の方が参加しました。



吉野川一斉清掃

7月は河川愛護月間です。昭和49年より毎年7月の第一日曜日に吉野川一斉清掃を実施しています。

